



本村幼稚園 4月の園だより

令和2年4月7日 港区立本村幼稚園長 山村 登洋

子供たちの自己肯定感を倍増させる幼稚園をめざして

園長 山村 登洋

令和2年度がスタートしました。園門には色とりどりのチューリップが園児たちの登園を祝うかのように咲き溢れています。

お子様のご入学、ご進級おめでとうございます。今年度は、新型コロナウイルス感染症防止のため、新学期の開始がどうなるか大変心配しておりましたが、こうして新学期が無事に迎えられたことを嬉しく思います。新入園児「りす組」は15名、年長になった「はと組」は28名、合計43名の子供たちの楽しい本村幼稚園での生活が始まります。

しかし、残念ながら5月6日までの休園が決定しておりますので、子供たちとの再会を楽しみに待っていたと思います。



今年度も本村幼稚園では、「その子らしさが光る！自己肯定感UP！」を目標に「子供たちの自己肯定感を倍増させる幼稚園」を教育スローガンとして併設している本村小学校と共に自己肯定感のUP！を目指していきます。子供たちの元気な笑顔が毎日あふれる一年にしていきたいと思います。

幼児期の教育は、環境を通して行うと言われていています。先生や友だちとの触れあいに安定感をもって行動する、いろいろな遊びの中で体を十分に動かす、進んで園庭で遊ぶなど、これまで本園が大切にしてきた活動を、さらに続けていきたいと考えております。

初めての幼稚園での生活が始まる子供、他の園から移ってきた子供、年長になって少しばかり緊張気味な子供など、どの子供も、それぞれがこれから始まる幼稚園での生活に期待とちょ

っぴりの不安をもっていることと思います。ご家庭、地域と幼稚園がしっかりと手を携えあ
って進みたいと思います。どうぞ、よろしく申し上げます。